

意見・要望	意見・要望の具体的な内容
人材紹介会社の紹介料について	<p>最近、人材紹介会社の紹介料がかなり上がっていて、地方の事業者にとっては資金面でかなり厳しくなっています。</p> <p>さらに、地方では1回目に取り上げていただいた二種免許の取得費用（合宿になることも）もかかるため、1人採用するだけでも大きな負担になります。</p> <p>紹介会社以外からの応募もほとんどないので、「人を採る＝お金を払う」が当たり前になりつつあり、今後さらに紹介料が上がるようだと、地方での乗務員採用自体が難しくなる会社も出てきそうです。</p> <p>地方の現場としては、こうした声も拾っていただけるとありがたいです！</p>
ハローワークについて	<p>ハローワークに求人募集を出しても紹介される機会はなかなかなく、高額な紹介料を支払って有料職業紹介会社に求職者を紹介してもらっているのが実情である。中小規模事業者にとって紹介料の負担は重く、地方レベルの運収での費用償却はかなり大変である。無料で求人紹介の機会増加を目指して、ハローワークにおける事業者に対する求職者紹介機能の強化や事業者や事業者団体と連携した求人説明会の更なる開催などを働きかけていただきたい。</p>
全国に共通する課題への要望 ・女性乗務員、高齢乗務員の雇用促進について	<p>タクシードライバー不足の解消に資するためには、高齢者や女性の採用についても引き続き積極的に行うことが必要であり、これらの者に係る企業の採用活動を支援するような取組を行っていただきたい。</p>
	<p>費用負担がないハローワークの活用や、費用負担が軽い求人広告の活用を図ることとしてはどうか。</p> <p>1 ハローワークの活用について、現在、全タク連で、高齢者、女性、若年者をターゲットとしたチラシを作成し、ハローワークの①生涯現役支援窓口、②マザーズハローワーク、③雇用保険給付窓口において求職者に配布してもらうよう要望することを検討しているが、この点についてどのように考えるか。</p> <p>2 同チラシには、QRコードをスキャンすると自宅近くのタクシー会社や営業所が地図上に表示され、これをタップすると求人広告が画面上表示されるシステムの構築を検討しているが、この点についてどのように考えるか。</p> <p>3 ハローワークが開催しているタクシー業を対象とした求人説明会については、既に各地で相当数実施されており、開催に至るまでのノウハウ等について関係協会から情報提供をいただいて全体で共有することについてどのように考えるか。</p>
運転者確保に向けた関係機関との連携強化体制の構築について	<p>地域公共交通会議等を通じ、運転者不足に対する危機感を共有したうえで、労働局・ハローワークとの連携強化制度を構築し、求職者向けの合同説明会開催等の運転者確保に向けた取り組み強化を検討願いたい。</p>
	<p>1 地域公共交通会議等が主催する合同説明会等は既に実施されている例が見受けられる。開催に至るまでのノウハウ等について関係協会から情報提供をいただいて全体で共有することについてどのように考えるか。</p> <p>2 人手不足の解消は、市町村といった基礎自治体でも大きな課題となっており、地域公共交通会議等における公共交通の確保の観点から、人手不足を解消するという論点は自治体の賛同を得やすいと考えるがどうか。</p> <p>3 人手不足の解消について、地域公共交通会議等で議論する場合は、オブザーバーとしてハローワークにも参画するよう要請してはどうか。また、合同説明会の開催につき、共催を依頼することとしてはどうか。</p>